



フィラリアって何？

フィラリアは、蚊によってうつる寄生虫の病気です。犬の心臓や肺にフィラリアが住みついてしまい、命に関わることもあります。



どうして感染するの？

感染している犬の血を蚊が吸い、その蚊が別の犬を刺すことで広がります。1匹の蚊からでも感染するので、注意が必要です。



どんな症状が出るの？

初めは元気や食欲がなくなり、咳が出ることも。進行するとお腹が膨らんだり、呼吸が苦しくなる場合もあります。



予防はできるの？

はい！ワンちゃんの性格に合わせて毎月1回のお薬や年に1回の注射などで予防できます。蚊が出始める春から、蚊がいなくなった後まで続けることが大切です。



検査は必要？

予防の前に血液検査で感染していないか確認します。もし感染していると、お薬が危険な場合があるためです。

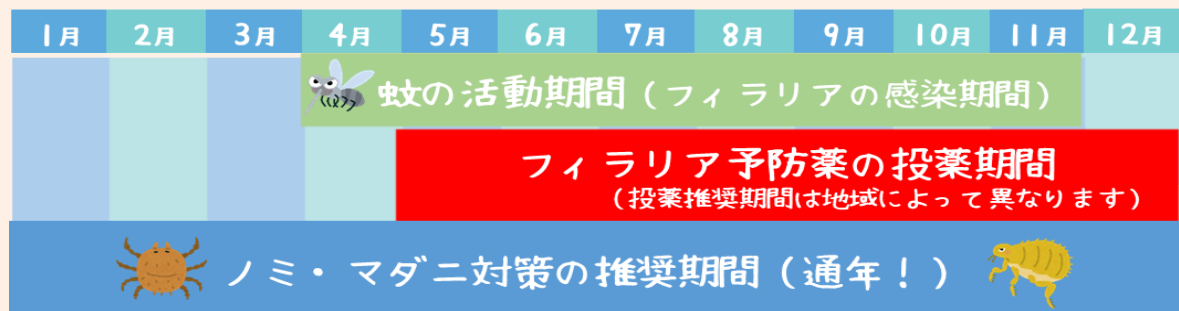


**フィラリアはきちんと予防すれば防げる病気です。
大切なワンちゃんと長く元気に過ごすために、毎月の予防を忘れずに行いましょう！**

蚊の活動時期が変わっています！

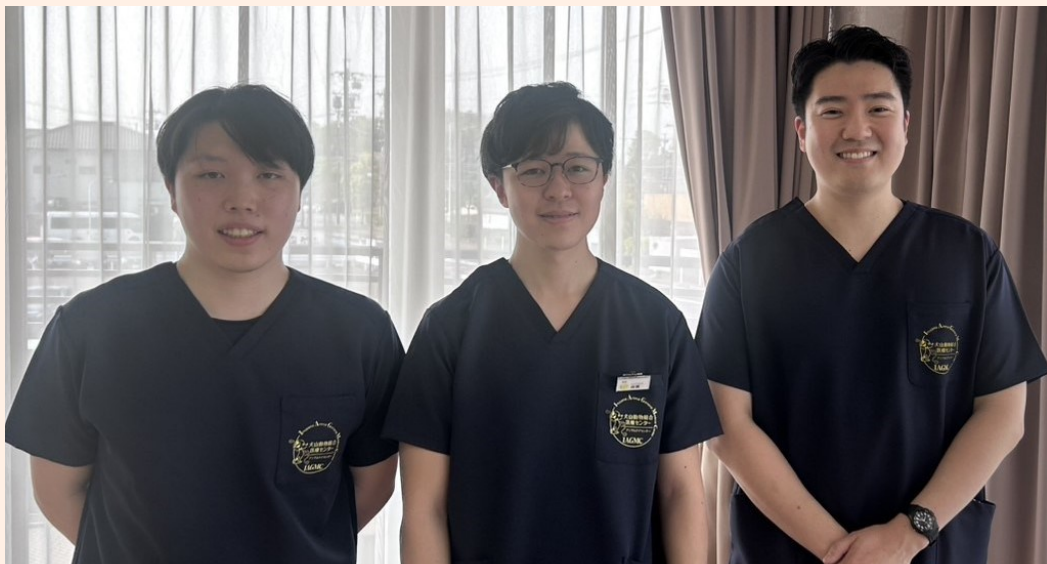
近年の温暖化の影響で、蚊の活動する時期にも変化が出ています。昔は「5月～10月」と言われていましたが、最近では春から蚊が飛び始め、11月まで活動する年もあります。多くの蚊は気温が20℃～25℃前後で活発に活動します。

特に2023年は、11月でも夏日になる日があり、東海地方でも蚊の目撃情報がありました。これに伴い、フィラリア症の予防期間も長めにとることが勧められています。蚊の姿が見えなくなっても、その1ヶ月後まで予防薬を続けるのが安心です。



当院では5月から12月までの8か月間のフィラリア予防を推奨しております。

新人獣医師の紹介



坂井田 敬士(さかいだ けいし) 森實 星那(もりざね せな) 伊藤 遼(いとう りょう)

趣味 ものづくり

魚釣り

筋トレ

一言 わんちゃん、ねこちゃん
 たちを全力で診させてい
 ただきます。

オーナー様と動物のため
に精一杯頑張ります。宜
しくお願い致します。

遅咲きですが、安心感のあ
る獣医師を目指して頑張
ります。

4/26(土)～5/6(火)まで診療時間受付が午後5時までとなります。ご了承ください。